



## 参加者募集!! ~南島原ふるさと探訪~ ヘルシーウォーク in にしありえ

◎申し込み・お問い合わせ  
南島原市教育委員会 スポーツ振興課 ☎050 (3381) 5084

- 日時：3月14日(日)  
※雨天決行(ただし、大雨の場合は、屋内でできる運動を行います)
- 受付：午前8時30分～9時(南島原市立西有家小学校体育館)
- 出発：午前9時40分(終了は正午の予定です)
- コース  
吉利支丹墓碑・龍石ジオサイトを含む8kmコース
- 対象者：南島原市在住または在勤する健康な人(先着200人。小学生以下は保護者同伴のこと)
- 参加料：大人(中学生以上)500円/子ども(小学生)300円/幼児(就学前)無料
- その他  
この事業は、南島原市国民健康保険の共催で行われます。  
※服装は、ウォーキングに適したものとし、水筒などを持参ください。
- 申込方法  
南島原市教育委員会スポーツ振興課および各教育振興班に準備する申込用紙に必要事項を記入・押印の上、参加料を添えて申し込む。
- ※参加者には参加賞を配布します。(幼児を除く)
- 申込期限  
2月19日(金)必着
- 申込方法  
南島原市教育委員会スポーツ振興課および各教育振興班に準備する申込用紙に必要事項を記入・押印の上、参加料を添えて申し込む。
- ※参加者には参加賞を配布します。(幼児を除く)

## 小豆島オーリーブマラソン全国大会 参加者募集!! 5月23日(日)開催決定!!

◎申し込み・お問い合わせ  
企画振興部 企画振興課 ☎050 (3381) 5030



- コースには「岬の分教場」「二十四の瞳映画村」などの名所が並びます
- 市では姉妹都市関係にある香川県小豆島町で開催される「小豆島オーリーブマラソン全国大会」に選手団を派遣します。
- オーリーブアイランドとも呼ばれる小豆島は、穏やかな瀬戸の海が眼下に見渡せ、日本におけるオーリーブの発祥の地として、また、映画「二十四の瞳」の舞台として有名です。
- 南欧の地中海を思わせる風景に、さわやかな潮風と光を浴びながら、小豆島を駆け抜けてみませんか。
- 派遣期間  
5月22日(土)～24日(月)  
2泊3日(島内視察あり)
- マラソン開催日  
5月23日(日)
- 募集人員：8人
- 種目：①5km/②10km/③ハーフマラソン
- 負担金：3万円程度  
※実際の旅費は、6万円程度  
南島原市まちづくり人材育成事業補助金として半額が助成されます。
- ※別途マラソン大会参加料
- 応募資格者  
・南島原市民または南島原市内に勤務している人  
・交流会、島内視察など全行程同行できる人  
・以前に南島原市まちづくり人材育成事業補助金(姉妹都市等との交流促進事業)による補助金を、受けたことがない人
- 申込期限  
3月5日(金)必着  
※ただし、定員になり次第締め切ります。



南島原市ひまわりプラン健康標語入賞作品【小学生の部：木下 一平さん(慈恩寺小学校5年)】

『食べること 命を食べる ありがたさ』

## 南島原市 掘り出し物市 2月28日(日) 午前9時～午後5時

- 場 所 旧有家ウインバロウ跡地
- オークションの時間帯  
●午前10時～正午(事務用品類・カメラ類・調理器具)  
●午後1時～4時(公用車)

- オークション参加の注意  
●市民であれば、誰でも参加できます。  
●出品物の一部はオークションの対象となります。オークションは物品の分類ごとに時間が異なりますので、ご確認のうえご来場ください。  
●オークションのご案内と対象物品一覧は、各支所および総務部管財契約課に用意しています。  
※「オークション対象品」以外は、無料です。オークションの物品分類による時間帯とは関係なく、先着順となりますのでご注意ください。

- 出品概要  
●公 用 車…ハイエース、ランドクルーザー、パジェロ、ダットラ、普通車バン、軽箱バン、軽トラック、リフト付ステーションワゴン、パキュームカーなど  
●事務用品類…机、いす、キャビネット、パソコンラック、ロッカー、応接テーブル、ソファ、レターケースなど  
●調 理 器 具…業務用グリル(ガス式)1器  
●そ の 他…デジタルカメラ、フィルムカメラ

図 総務部 管財契約課 管財班 ☎050(3381)5022

## ふるさと応援寄附 ありがとうございます



田代 則春氏  
(東京在住 島原市出身)

### 「南島原市が元気になってほしい」 との願いを込めて 田代氏から1,680万円寄附

このほど、東京在住の弁護士、田代則春氏から、多額の寄附をいただきました。これは、島鉄南線の廃止を憂う同氏が、公共交通環境の改善を願い寄附されたものです。過疎化が進む南島原市にとって、高齢者や障害者の移動手段の確保は、とても大切です。市では、交通体系を整備検討していく中で、今回の寄附が、よりよく活用できる方法を検討していきます。どうもありがとうございました。

現金寄附 **2,895万3,147円**

寄贈品(4件) **3,350万円**相当

現在累計(平成21年12月末日現在)

図 企画振興部 企画振興課 ☎050(3381)5030



毎月、国際交流員の陳 凌弘さんが中国の言葉を紹介!!

## 中国の言葉で「あいさつ」 「中国の民間芸術 剪紙」

南島原市を訪れて思うのは、とても文化活動が盛んなまちだ、ということです。2月には、市の文化祭やセミナーヨ版画展などが予定されているようですが、今から楽しみにしています。

さて、今回は、中国の芸術、剪紙(切り紙)についてお話しします。日本でも切り絵を見かけることはありますが、中国の切り絵はもっと日常的で、もっと人々の暮らしのそばにあります。

主にハサミなどで切(剪)り出された図案は、そのまま壁に飾るだけでなく、ポスターやカレンダーにも利用されています。

今でこそ、中国のお土産として、芸術的地位も高くなってきましたが、もともとは中国の民間芸術として始まり、今も民間で盛んに行われています。龍、魚、ボタン、民族衣装を着た子どもなど、デザインもさまざま。この赤色の紙には、二千年あまりの歴史の中で培われた生活への感謝の気持ちや考え方も、刻まれているのです。

ところで、中国では「年年有余」という魚の図案が人気です。「魚」の中国語の発音は、「余」と同じ「ユ」。「毎年魚がある=毎年余裕がある」というとても縁起のよい図案なのです。



★連年有余★

南島原市ひまわりプラン健康標語入賞作品【小学生の部：志岐 透子さん(西有家小学校6年)】

『続けよう 大事なはみがき きちんとね』